

認定心理士認定委員会より

1. 認定委員会について

平成26年度の第5回認定心理士資格認定委員会が12月13日に開催されました。この日の審査件数は516名で、合格505名、保留7名、不合格4名となりました。結果的に、平成27年1月時点での取得者数が2,295名で、取得者累計が45,340名となりました。2015年の認定委員会は2月28日に開催予定ですが、このままでゆくと今年度の取得者数は3,000名を割るおそれがあります。過去にも何度か3,000名を割るかもしれないと報告していますが、その度に辛うじて割ることはなく推移してきています。しかし、今年度はかなり厳しい状態です。

2. 心理調査士について

心理調査士については前号で少し触れましたが、その後の進捗状況についてお知らせしておきたいと思います。

平成27年1月25日に開催された常務理事会において、監督官庁への申請までに心理調査士にかかる審査料・認定料が決まっている必要があることから、その金額

について話し合わせ、次のように結論に達しました。すなわち心理調査士の審査料は1万円、認定料は2万円と決められ、認定心理士取得者が、心理調査士を追加で取得しようとするときには、上記より審査料、認定料もそれぞれ5千円引きにする、ということです。また認定心理士取得者が、心理調査士を新たに取得できるような暫定措置が図られる予定です。

こうした情報に関しては日本心理学会のホームページに心理調査士のページを立ち上げて、周知を図ることになります。

3. アンケート調査について

認定心理士25周年記念の事業として「アンケート調査」を実施いたします。平成27年2月に会員へアンケートを送付し、年度内に回収を終了し、集計することになっています。

実施に当たり佐藤理事長の挨拶文がアンケートの封筒に同封されます。その中で、アンケート調査の意義について触れています。ここでは「認定心理士部会」を立ち上げることが触れられ、日本心理学会が提供するサービス（公開シンポジウム、心理学叢書、心理学ミュージアム、心理学ワールドな

ど）を受け取りやすくし、学会活動への参加を促進し、認定心理士の生涯学習に役立てようとするのが述べられています。心理学への一般の関心が強くなり、学会が主催する公開シンポジウムへの参加者が多くなっている現状を踏まえ、認定心理士の方々の今後の活動が、活性化することが期待されます。そうした活性化に役立つような情報をアンケートで集約し、次に活かしていきたいと考えております。

4. 電子申請システムについて

認定心理士の申請を電子化するように作業が進んでいます。本年度の当初の計画からすると、既にできていないといけないのですが、会員管理システムとの連携もあり、未だ完成していない状況です。何とか4月ごろを目途に、完成を目指したいと思っております。

電子申請のシステムとデータベースの蓄積により、申請者の申請を、前もって、データベースと照合することができまので、委員会での審査作業がやりやすくなります。新システムの完成に期待したいところです。

（日本心理学会認定担当常務理事・日本大学教授 横田正夫）

編集後記

「動物と暮らす」、お読みいただけましたか？ まともに飼育したこともなければ専門家でもない——されど関心だけはあるといふ企画者が、手探りでスタートさせた特集でした。皆様のお力添えにより、ご寄稿を願った先生方には快くお受けいただく事ができました。ここに改めて感謝申し上げます。執筆陣によって提供された専門家としての知識と研究対象への敬意が、心理学ワールドの豊かさを伝えてくれることを願っています。（杉若弘子）

編集委員 (五十音順)

編集委員長
副委員長
委員

- | | |
|------|------------|
| 宮谷真人 | 広島大学 |
| 小田浩一 | 東京女子大学 |
| 岩壁茂子 | お茶の水女子大学 |
| 大神優子 | 和洋女子大学 |
| 柏崎秀子 | 実践女子大学 |
| 小森政嗣 | 大阪電気通信大学 |
| 近藤清美 | 帝京大学 |
| 杉若弘子 | 同志社大学 |
| 時津裕子 | 徳山大学 |
| 林創貴 | 神戸大学 |
| 樋口匡貴 | 上智大学 |
| 脇田真清 | 京都大学霊長類研究所 |
| 阿部純一 | 北海道大学 |

担当常務理事

心理学ワールド [69号] 2015年4月15日発行

年4回発行（1月、4月、7月、10月）

発行人—佐藤隆夫

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—新日本印刷

制作—(株)新曜社